

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 6-2 局・課名： 市長公室 ニュータウン地域再生室

事業名	近隣センター再生事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
					7,241	107,442
【目的】 将来にわたって多様な世代が快適に住み続けることのできる「持続発展可能なまち」とする。 ・泉北ニュータウンにおいて日々の暮らしを支えている近隣センター(全15地区)を、住区の特성에応じた賑わいづくりと一体となった地域コミュニティの核として機能再編 【内容】 ○近隣センター再生【継続・拡充】 ・地元権利者まちづくり機運醸成 まちづくりに関するアドバイザー(専門家)を派遣する。 ・近隣センター活用支援事業 地域住民と商店主などで構成された地元組織に対して、再生に向けた構想・計画づくりの補助を行う。 ・近隣センター再生フォーラム 再生に向けた情報の共有や課題の認識、機運醸成を図る。 ○ぼぶら橋撤去関連業務【継続】 槇塚台近隣センター内のぼぶら橋(歩道橋)撤去工事に関連して、舗装復旧工事等を行う。 ○近隣センター内オープンスペースの引継ぎ・管理運営【継続】 (一財)大阪府タウン管理財団が所有するオープンスペースの引継ぎ調整を行い、地権者等の同意が得られた地区から順次引継ぎ、すでに引継ぎ済みの地区を含め、管理運営を行う。 【今年度要求のポイント】 近隣センター活用支援事業において、再編事業の進捗に対応し、必要となる地元の事業計画づくりに対する補助制度の拡充を行う。	債務負担行為 期間 H30 ~ H32 要求額(千円) 16,000	主要要求内容 (単位:千円)				
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	近隣センター再生	9,067	10,597	補助金(計画づくり)、フォーラムほか		
	ぼぶら橋撤去工事関連	86,680	8,495	舗装復旧工事ほか		
	近隣センター引継ぎ・管理運営	11,695	45,622	維持管理業務、鑑定料ほか		
	合計	107,442	64,714			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～29年度)】 ・各近隣センターの取組に行政が支援し、あわせて様々な事業者と意見交換を行った結果、3地区では地元組織が設立され、再生に向けた計画づくりへの補助を実施(H29.10現在) ・引継ぎに向けて地元説明を全地区で実施し、4地区を引継ぎ、管理運営を行う。(H29.10現在)		【30年度】 ・各近隣センターの取組に行政が支援、あわせて様々な事業者と意見交換を行う ・再生に向けた地元の計画づくりへの補助を実施 ・合意を得た地区から順次引継ぎ、管理運営を行う。		【今後予定(31年度～)】 ・各近隣センターの取組に行政が支援、あわせて様々な事業者と意見交換を引続き行う ・再生に向けた計画づくりへの補助を実施 ・平成32年度末を目標に全15地区の引継ぎ・管理運営を行う	
	その他 特記事項 みんなの審査会対象外 関連事業：泉北ニュータウン住宅供給・活用推進事業 泉北ニュータウン駅前再編整備事業 泉北ニュータウン居住魅力向上事業					